

平成12年度卒業論文梗概集 No.42

目 次

平成12年11月30日提出

(空間構造解析学)

戸川 真一郎	家具等のロッキング運動に関するシミュレーション精度の向上	1
河野 彰範	2次元地動を受ける剛性・重量偏心多層建物の塑性応答性状	3
古仲 麗	保有水平耐力法と限界耐力計算の比較および米国の耐震規定との関連性	5
小林 史	地盤—建物の動的相互作用による建築物の地震応答低減効果	7

(空間構造性能学)

宮田 一豊	鉄骨アンカーを用いた鋼構造露出型柱脚における定着性能に関する実験的検討	9
藤田 実穂	RC 内部柱梁接合部のデータベース作成とこれに基づく梁降伏後接合部剪断劣化条件の解明	11

(空間構造計画学)

水野 雅枝	剪断変形ならびに補強材の付着すべりを考慮したプレストレストコンクリート梁部材の材料非線形解析	13
杉山 容子	せん断変形を考慮した直交異方性板の解析	15
郷原 俊	接合面の付着すべりを考慮した合成断面梁の材料非線形解析	17
藤原 啓晴	直交異方性板の応力解析	19

(材料性能学)

森下 貴文	コンクリートの凝結性状の水和反応モデルによる表示	21
濱田 英介	限界飽水度を指標としたコンクリートの耐凍害性評価 —凍結融解過程における乾燥と養生の影響—	23
足立 裕介	各種の粗骨材を用いたコンクリートにおける乾燥収縮低減剤の効果	25
岩脇 和弘	断熱厚さ、室内側の材料・構法による室温安定性と省エネルギー性	27

(都市空間計画学)

佐藤 孝之	地域活動に着目した住環境整備の方向性 ～住区・札幌市を事例として～	29
川原田 有香	広域圏マスタープランの役割と計画的視点 —北海道：十勝・釧根圏を事例として—	31
平井 友介	住民の住環境意向からみた地方小都市の再編の方向性 —コンパクト・シティを目指した市街地像(北海道中標津町の場合)—	33
神尾 啓介	都市域の空間形成ガイドラインの枠組み—札幌都心域を事例として—	35
倉知 徹	都心計画論の変遷から見た都心空間再編の方向性 —札幌都心域を事例として—	37

(都市防災学)

菅 正史	地方行政体のホームページにおける防災のページとその役割 —北海道市町村の現況からの考察—	39
田中 俊史	まちづくり協議会の聞き取り調査から学ぶ自主防災組織活性化の試案	41
榊原 雄一郎	1995年兵庫県南部地震の淡路島北淡町の震度分布 —簡略版アンケート票による算定—	43
田畑 直樹	木造住家の地震時死者推定式の導出 1995年兵庫県南部地震の建物破壊パターンからの考察	45

(環境管理計画学)

吉田 紗織	札幌における街路計画の変遷に関する研究	47
勝見 元暢	厚別副都心の形成に関する研究	49
保田 義久	札幌市の調整区域住宅団地に対する政策について	51

(建築史意匠学)

川口 洋光	建築家中條精一郎 その設計活動を通じて	53
柴田 大介	北海道大学キャンパスプランの変遷	55
枝 朋彦	三井美唄炭鉱の社宅街の変遷について	57
熊谷 佑樹	近代日本の建築美論に関する一考察	59
鈴木 貴仁	小樽の住宅組合と住宅地形成に関する研究	61

(住環境計画学)

濱崎 将	LCM法を用いた住宅需要予測方法の改良に関する基礎的研究	63
杉山 和弥	北国集合住宅における廊下を中心とした共用空間のあり方	65
西山 健一	ライフスタイルによる住要求の構造 —札幌市を事例とした ECR 法適用展開研究—	67
植松 徹治	住宅の日照・方位観の関係より見たプランニングの自由度について	69
北野 祐介	高齢者の共同居住様式の実態—共用室での日常生活を中心に	71

(空間形態学)

大谷 信広	雪のイメージとその要因に関する研究	73
小林 和広	色彩の様相の時間変化を把握する調査方法の基礎研究	75
藤田 学	屋内公共空間における着座行為誘引要因に関する研究	77
加藤 義弘	まち並み景観の類似性要因に関する研究 ～重要伝統的建造物群を事例として～	79
小原 千織	マルチフラクタル次元を用いたまち並み景観の分析	81

(建築環境学)

池永 晋介	体育館の温熱環境計画に関する研究	83
阿南 陽介	アイスシェルターを用いた建物の冷房計画	85
濱田 瑞穂	通風を生かした滞留熱気の排出法に関する基礎的検討	87
高瀬 敏洋	自然エネルギーを利用した大規模市場の換気計画	89
山本 英輔	冷却流水面における蒸発・凝縮性状の把握	91